

平成 25 年度当初予算 施策別取組概要

343 国際戦略の推進

(主担当部：雇用経済部)

- 34301 国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進
(雇用経済部)
- 34302 企業活動を支える国際的なネットワークづくりの
推進 (雇用経済部)
- 34303 海外自治体等と連携した誘客戦略の展開
(雇用経済部)

平成 27 年度末での到達目標

国際社会のグローバル化に対応するため、姉妹・友好提携先や各国の在日大使館等との連携を強化するとともに、新たな国際ネットワークを構築し、海外に向けて県の持つ高い技術や観光資源等の魅力を発信することにより、海外自治体等との連携が進み、文化、経済的交流が活性化しています。

施策の数値目標

県民指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
海外自治体等との連携により新たに創出された事業数(累計)	目標値	-	5 件	10 件		20 件
	実績値	-				

各指標の H23 年度数値は現状値

目標項目の説明

海外の自治体や在日大使館等との連携から、新たに生まれた、産業や観光、文化関連の事業数

活動指標

目標項目		H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度
みえ国際協力大使数(累計)	目標値	-	140 人	160 人		200 人
	実績値	125 人				
新たに連携構築を行った国際的なネットワークの数(累計)	目標値	-	1 件	2 件		6 件
	実績値	-				
観光における海外自治体等との連携事業数(累計)	目標値	-	2 件	4 件		10 件
	実績値	-				

各指標の H23 年度数値は現状値

進捗状況（現状と課題）

- 台湾については、本年7月に、知事をトップとする台湾ミッション団を派遣し、「日台観光サミット」の三重県での誘致を働きかけた結果、平成25年に三重県での開催が正式決定されるとともに、台湾政府経済部「台日産業連携推進オフィス」との間で、産業連携に関する覚書（MOU）を締結しました。今後、具体的な展開方策の検討が必要であるとともに、三重県の知名度向上や関係者との継続的な関係の構築が課題となっています。
- タイについては、本年9月に知事をトップとするミッション団を派遣し、「三重県ビジネスサポートデスク」の活用促進、タイ政府及び関係機関とのネットワークの構築、県産品の販路拡大と観光誘客の促進に取り組みました。その結果、タイ投資委員会（BOI）との産業連携に関する覚書（MOU）の締結に向けた合意などの成果を上げることができました。今後、当該MOUの締結や具体的な取組の検討が必要であるとともに、観光や物産面での三重県の知名度向上が課題となっています。
- 中国については、9月に知事をトップとするミッション団を上海に派遣し、上海に開設した「三重県ビジネスサポートデスク」の活用促進に取り組みました。その結果、企業間の取引に通じる具体的な商談実績を上げることができました。他方、観光面において中国は、国内外での誘客競争が激しく、単独での効果的な誘客は厳しくなっています。
- 中国（河南省）については、昨年8月に締結した観光協定に基づき、本年5月に河南省代表団を受け入れ、津市内で河南省観光プロモーションを開催しました。また、本年7月には、河南省の省都である鄭州市の鄭州新鄭国際空港と関西空港とを結ぶ航空便（上海経由）が就航しましたが、河南省における三重県の知名度の向上が課題となっています。
- 海外で知名度の高いコンテンツとして、忍者については、本年4月の「ワシントン桜祭り」、5月の「中国（北京）国際サービス貿易会」に参加し、好評を博しました。また、海女についても、5月の「中国（北京）国際サービス貿易会」や7月の「麗水世界博覧会・日韓海女フォーラム」などに参加するなど積極的に活用し、三重県や伊賀地域、鳥羽志摩地域の認知度を高めることができました。
- 在日公館等との連携については、駐日韓国大使の来県時（6月）に、三重県の魅力をPRするとともに、知事との意見交換会を行いました。また、駐名古屋韓国総領事館の協力のもと、7月に韓国に副知事をトップとするミッション団を派遣し、韓国の港湾との関係強化や韓国との海女文化交流推進を図りました。在日公館等これまでの交流で蓄積した人的資源、ネットワークを強化するとともに、さらに有効に活用していくことが必要です。
- スペイン（バレンシア州）については、バレンシア市にて開催されるジャパンウィークに、三重大学や障がい者の自立支援を行う松阪市のNPO団体と連携して出展する方向で調整を進めています。

雇用経済部

- ・ 国際戦略の展開に当たっては、「選択と集中」により、対象国・地域を選定し、計画的、戦略的に対応します。
- ・ 台湾については、平成 25 年の日台観光サミットの開催地決定を契機に、開催までの期間を台湾との交流・連携の「重点強化期間」として位置づけ、庁内横断的な推進体制を構築し、関係事業者や団体と連携しながら、知名度の向上（観光展・物産展への出展や SNS やフェイスブック等の活用）による誘客や販路拡大、産業連携プランの策定・実施や県内企業と台湾企業とのビジネスマッチング、工業技術研究院と三重大学との学術連携に取り組んでいきます。
- ・ 中国については、アジアにおける経済の中心地であり、ビジネスサポートデスクを設置した上海を拠点に、産業連携を中心に重点的に取り組んでいきます。誘客については「昇龍道」プロジェクトなど広域連携の中で知名度向上に取り組んでいきます。
- ・ 友好提携先である中国河南省については、日中関係の状況を注視しながら、鄭州市の富裕層をターゲットとした三重県観光プロモーションを実施するなど戦略的な誘客活動の展開を図ります。
- ・ 平成 25 年はブラジル・サンパウロ州との姉妹提携 40 周年であるとともに、三重県人移民 100 周年記念の年であることから、現地三重県人会との連携を行っていきます。
- ・ フランス、ドイツ、スイスとの産業連携を強化することに加え、世界全体への情報発信地でもあり、あらゆるイノベーションの源泉地でもあるアメリカとの産業連携も検討するなど、独自の技術を有する県内中小企業の付加価値率の更なる向上につながるグローバルな取組を進めていきます。
- ・ こうした取組に加えて、関係機関や企業団体、他の自治体などと協力、連携して、補完性や情報発信力を高めることで、より効果的な三重県産業の情報発信や販路拡大を図ります。
- ・ 外資系企業等の県内立地に向け、金融機関等との協定の活用や、在日公館等との連携強化に取り組むことにより、海外からの投資を呼び込んでいきます。
- ・ 名古屋、大阪など在外公館等と人的ネットワークの強化を継続して図っていきます。

主な事業

雇用経済部

(一部新) 友好提携等推進事業

【基本事業名：34301 国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進】

予算額：(24) 7,614千円 (25) 13,505千円

事業概要：三重県の友好提携先とのネットワークを維持強化するとともに、県民等の国際交流の支援に努めます。平成25年は、ブラジル・サンパウロ州と姉妹提携40周年を迎えるためミッション団を派遣します。

国際ネットワーク強化推進事業

【基本事業名：34301 国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進】

予算額：(24) 3,057千円 (25) 2,720千円

事業概要：産業・観光における企業等の活動を支援し、県内への誘客、海外販路の拡大や企業誘致につなげるべく、今後結びつきを強める地域の在日大使館、領事館等とのネットワークを維持・強化し、三重の情報発信、情報収集を行います。

(一部新) 海外展開拠点づくり事業(再掲)

【基本事業名：34302 企業活動を支える国際的なネットワークづくりの推進】

予算額：(24) 38,704千円 (25) 51,051千円

事業概要：海外展開支援拠点機能を有効に生かせるよう、拠点を設置した現地(上海・バンコク)におけるネットワークを構築するとともに、見本市等を活用した総合的な三重県産業の情報発信、販路開拓を行います。

外資系企業誘致促進事業

【基本事業名：34302 企業活動を支える国際的なネットワークづくりの推進】

予算額：(24) - 千円 (25) 16,751千円

事業概要：本県の多様な産業集積を図るため、ネットワークを生かした企業誘致の推進とともに、国際競争力のある産業の県内投資を図るため、外資系企業の誘致の強化を行います。

(新) 日台交流連携推進強化事業

【基本事業名：34303 海外自治体等と連携した誘客戦略の展開】

予算額：(24) - 千円 (25) 16,448千円

事業概要：2013年に「日台観光サミット」が本県で開催されることから、それまでを「重点強化期間」として台湾との連携をさらに強化するとともに、その期間を含めて台湾への観光PR、誘客活動を集中的に行います。